

講堂・研修室使用承認申請書ご記入見本

*ご記入の際は、下記の記入例をご参照ください。(赤枠内青色文字と捺印)
 *施設使用料をお支払いされる団体の方が使用承認申請書をご記入ください。

		承認番号	第	号
山梨県立文学館 講堂・研修室 使用申請書				
山梨県立文学館指定管理者 芸術の森みらいデザイン 殿		申請者	住所	山梨県甲府市貢川1-5-35
			団体名	〇〇部□□課
		氏名	某花子	(某)印
		電話	090-0000-0111	
次のとおり講堂・研修室の使用を承認されるよう申請します。				
催物の名称	第8回 山梨文学講演会			
催物の内容	山梨文学作家を招いての講演会			
・施設	令和6年10月1日(火曜日)	講堂	研修室 1・2・3	
期間は○で囲む	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00	
	令和6年10月2日(水曜日)	講堂	研修室 1・2・3	
	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00	
	年 月 日 (曜日)			
	9:00~12:00	13:00~17:00		
主催者名	〇〇部□□課			
会場使用責任者	某花子		電話	- (申請者に同)
使用料請求先	山梨県知事		電話	- (申請者に同)
造作物等の設置	・ 無	推定入場者数	350 名	
入場料金等	・ 無	書籍等販売	有 ・ 無	
施設使用料	円			

申請者様のお名前の認印を必ず押印ください。

使用する施設、使用時間区分に○をつけてください。

承認審査の最重要項目になります。具体的に内容をご記入ください。

2日利用する場合は1日ごとにご記入ください。
 ※1枚の申請書で複数日申請される場合、使用料は合算しての請求となります。月が分かれる場合は申請書を分けてご記入ください。

1 2 は、同じお名前で合致するようにご記入ください。

使用料のご請求先(領収書宛名)になります。所属先の上長のお名前を入れてください。
 例：山梨県知事
 または 山梨県教育長
 山梨県〇〇センター長など
 国の機関：官署支出官山梨県□□長など

上場会
 おそれがあると認められるとき。
 員傷するおそれがあると認められるとき。
 為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七号)第二条第二号に規定
 とき。
 載事項に虚偽が認められるとき、暴力団に準ずる者等反社会的勢力の利益
 障があると認められるとき。

支配人	マネジャー	担当者	受付

山梨県立文学館 講堂・研修室 使用申請書

令和 年 月 日

山梨県立美術館指定管理者
芸術の森みらいデザイン 殿

申請者 住所（所在地）〒

団体名

氏 名
電 話

印

次のとおり講堂・研修室の使用を承認されるよう申請します。

催物の名称					
催物の内容					
使用日時・施設	令和 年 月 日 (曜日)	講堂 / 研修室1・2・3			
	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00		
	令和 年 月 日 (曜日)	講堂 / 研修室1・2・3			
	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00		
	令和 年 月 日 (曜日)	講堂 / 研修室1・2・3			
	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00		
主催者名					
会場使用責任者	氏名	使用責任者 住所/電話番号	住所	電話 (申請者に同じ)	
	団体名または氏名	使用料請求先 住所/電話番号	住所	電話 (申請者に同じ)	
増作物等の設置	有 ・ 無	推 定 入 場 者 数	名		
入場料金等	有 ・ 無	円	書籍等販売	有 ・ 無	円
	使 用 料	円			

※太枠線内のみ記入してください。

※ご記入いただいた情報は承認書類発送、利用打合せ等の受付業務のみに利用させていただきます。

【注意事項】次の各号のいずれかに該当した場合には、山梨県立文学館の利用を承認せず、または承認を取り消すことができるものとします。

- (1) 公の秩序または善良の風俗に反するおそれがあると認められるとき。
- (2) 施設、設備器具または文学資料等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) その使用が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七号)第二条第二号に規定する暴力団の利益となると認められるとき。
- (4) その他、使用申請書等提出書類の記載事項に虚偽が認められるとき、暴力団に準ずる者等反社会的勢力の利益となると認められるときなど、管理上支障があると認められるとき。

支配人	マネジャー	担当者	受付